

市報

じゆ

No.639

平成元年

6.1

■ ■ ■ 主な内容 ■ ■ ■

- みなさんの意見を計画に生かします
—市民意識調査から… 2 ~ 6
- 初の市民栄誉賞に 5 人 1 団体… 6
- 下水道受益者負担は 8 月から… 8
- ドクターの健康アドバイス… 9
- ご参加下さい空き缶回収活動… 10



「鳥の日」に
巣箱がけ

市制35周年を記念して制定した「鳥の日」の5月14日、緑の少年団のみなさんが市民の森に巣箱20個を設置。佐賀野鳥の会顧問の江下甚四郎さんの指導で、ヤマガラやシジュウカラが卵を産む6月をめざして、2~3mの高さに木の幹が痛まないようゴムを使ってていねいにかけていました。



みんなの意見を 計画に生かします

居住環境

1. 環境の評価

【問】住まいの周りの環境にどの程度満足していますか(35項目について5段階評価。右ページにグラフ)

全体としての評価では、56.1%の人人が現在の居住環境に満足しており、不満を感じている人の15.9%を大きく上回っています。ただし、昭和55年の前回調査と比べると、満足している人の割合は約8ポイント減少し、逆に不満を感じている人の割合は約2ポイント増加しています。

項目ごとに見ると「日当たり、風通し」「ゴミの収集」「し尿の収集」といった環境衛生面での評価が高く、対照的に「公園や子供の遊び場」「防

市では第3次総合計画の策定に当たって、市民の意見をできるだけ計画に盛り込むため市民意識調査を行いましたが、このほどその結果がまとまりました。この号では、その概要をお知らせします。

調査は、住民基本台帳から20歳以上、校区別の2段階で無作為抽出した1,999人を対象に、嘱託員の協力を

得て昨年10月20日から約2週間にわたって行い、1,684人(男性840人、女性799人、回収率84.2%)の方から回答をいただきました。

この調査結果をもとに、これから施設はどうあるべきか、新しい行政課題は何かを明らかにしながら、西暦2000年を目標年次にした総合計画を策定していきます。



◎「のんびりして落ち着ける」まちだが、「活気がなく個性に欠ける」

56.1%が「満足」

犯灯の設置状況」といった都市設備について約半数の人が不満を感じています。

校区別では、鳥栖小校区で全体的に評価が高く、田代、基里両校区で買い物や交通機関、市役所といった日常生活の利便性に対する評価が極端に悪くなっています。特に基里小校区では「川などの危険防止」「河川の浄化状況」に不満が見られます。

なお、過半数の人が環境全体に対して満足感を持っている最大の要因は「家のまわりの静けさ」であり、以下「近所付き合い」「におい、ほこり」「みどりや自然」「通勤・通学の便」といった項目が主な要因となっています。このことから、環境の総

合評価を高めるには「自然環境の保全」「コミュニティ意識の高揚」「生活利便性の向上」などを目的とする施策が有効なことがわかります。

2. 市と市民性

【問】市や市民についてどのように感じていますか(10項目について5段階評価)

「のんびりしたまち」「落ち着けるまち」と思う人が過半数を超えて一方で、「活気があるまち」「個性のあるまち」については否定的な意見の人が半数近くにのぼっており、「活気がなく、個性にも欠けるまち」といった暗いイメージを抱いている人も決して少なくはありません。

3. 住みごこち

【問】鳥栖市にお住みになっての

環境の評価

1.6.1

感想をお聞かせください(一つ選択)

- ①住み良い 25.4%
- ②どちらかといえば住み良い 40.9%
- ③どちらともいえない 16.3%
- ④どちらかといえば住みにくい 4.9%
- ⑤住みにくい 1.4%

「住み良い」と「どちらかといえば住み良い」を合わせて66.3%の人が住み良いと感じており、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」の6.3%を大きく上回っています。ただし、これも前回調査と比べ「住みよい」が5ポイント減少し、「住みにくい」が逆に若干増加しています。

この住みごこちの評価の最大の要因は「落ちつけるまち」という項目であり、「買い物の便利さ」や「居住歴」も影響しています。

4. 定住の意向

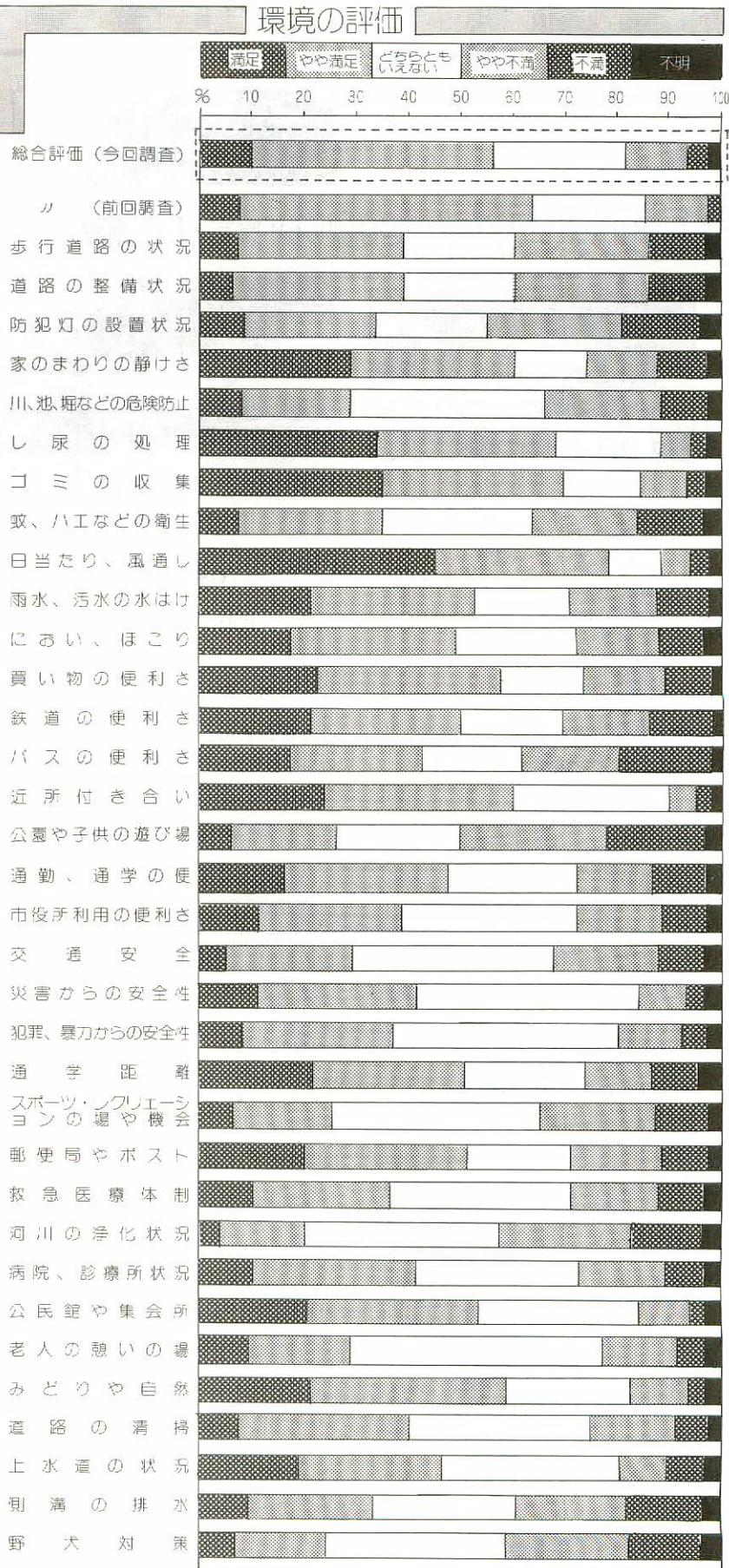
【問】今後も現在のところにお住まいになるお考えですか(一つ選択)

- ①ぜひ住み続けたい 29.8%
- ②なるべく住み続けたい 47.1%
- ③できれば移りたい 16.8%
- ④ぜひ移りたい 2.6%

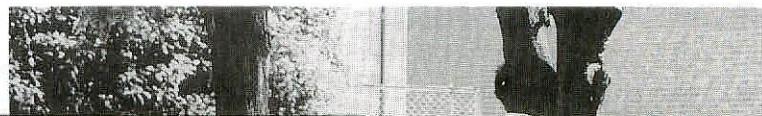
76.9%の人が「ぜひ住み続けたい」「なるべく住み続けたい」と定住の意向を示している一方で、「できれば移りたい」「ぜひ移りたい」と答えた人が19.4%にものぼっています。

年齢別でみると、年層が上がるにつれて、強い定住意向を示す人が増えていく傾向があります。

定住意向の最大の要因となっているのは「居住歴」で、居住年数を経るにつれて現住地に愛着が湧いてくるいわゆる“住めば都”といった意識が大きく関係しています。また「近所付き合い」といったコミュニ



ティ意識、「落ちつけるまち」という地域環境に対する安堵感も大きく影響しています。



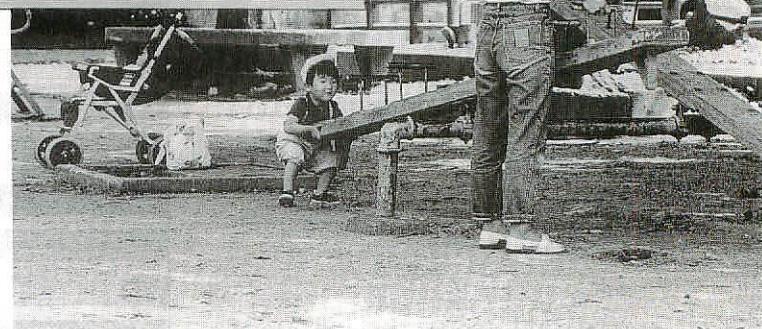
市政要望

ぜひ欲しい「娯楽・レク施設」

1. 住居周辺の施設

【問】住まいの周りで、特に不便を感じている施設や、ぜひ欲しい施設は(23項目から3つ選択)

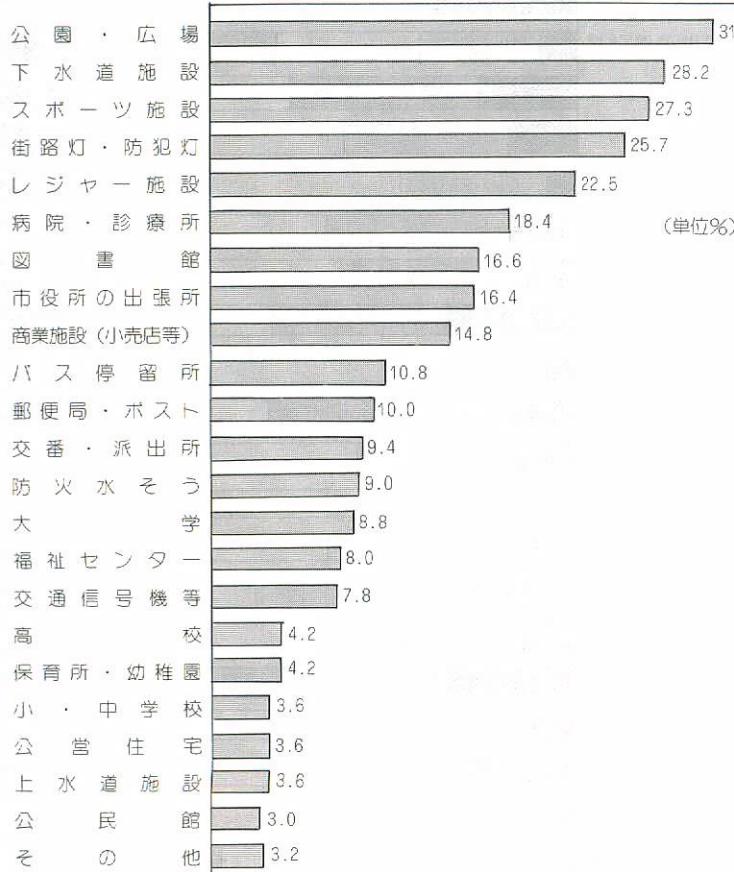
31.4%の人が「公園・広場」を希望しており、「スポーツ施設」「レジャー施設」を含めて娯楽・レクリエーション施設に関する回答率の高さが目立っています。また、第2位に「下水道施設」があがっていることが注目されます。対照的に、大学を除く各学校教育施設、公営住宅、上



●要望の高い「公園、広場、スポーツ、レジャー施設」

水道、公民館はいずれも5%未満であり、これらの充足度については市民からある程度の評価を受けているとも言えます。

欲しい施設



校区別の特徴として、麓小校区で「病院・診療所」の要望が比較的高く、基里、旭両校区で「市役所の出張所」の要望が特に強くなっています。年齢別では、若い世代で「スポーツ・レジャー施設」、女性の20~24歳の年代で「商業施設」への要望が強くなっています。

2. 生活環境の充実

【問】生活環境をさらに充実させるには、どのような施策が重要だと思いますか(28項目から3つ選択)

重要だと思うものから順に、3位までを答えてもらいました。

その結果、1位から3位までの総回答数が最も多く、しかも最も多く1位にあげられたのは「駅周辺の整備」で33.3%。J R鳥栖駅周辺の再開発が市民に最も関心を持たれ、注目されていることがうかがえます。以下「下水道対策」「商業の振興」といった項目が続いている。

校区別では、田代、麓両校区で「工業の振興」を1位にあげる人が多く、旭小校区で「農業の振興」の回答率が比較的高くなっています。

3. 教育文化行政

【問】教育文化行政で、今後特に力を入れて欲しいのは(11項目から3つ選択)

51.6%の人が「体育施設、運動公園などスポーツ、レクリエーション施設を整備することを要望しており、以下「婦人、青年、高齢者などを対象とした社会教育を充実する」「公民館、図書館などの教育文化施設の整備をすすめる」といった項目の回答率が高くなっています。

校区別では、北小、基里小両校区で「学校校舎の鉄筋化など学校施設の整備をすすめる」という項目の回答率が高く、同校区の学校施設の不備な状況が反映されています。

4. 社会福祉行政

【問】社会福祉行政で、今後特に力を入れて欲しい施策は(12項目から3つ選択)

今日の高齢化社会への不安感を反映して、4割の人が「老人の知恵や技能を生かした生きがい対策をはかる」や「老人のための施設や家庭奉仕員制度の充実をはかる」といった老人福祉対策を要望しています。

5. 都市基盤の整備

【問】都市基盤の整備について、どのような施設の整備が重要だと思いますか(11項目から3つ選択)

50.6%の人が「下水道、都市下水路」をあげており、同設備が充実していないことが明らかにされています。これに次いで「公園・緑地」の要望も高く、44.9%となっています。

前回の調査で最も要望の多かった「防災施設」は今回6位になっており、同施設の充実が市民に認められ

ていると言えます。

校区別では、麓小校区で、「農道、林道の整備」「農業用排水施設」といった農業施策に対する回答率が高くなっています。

6. 産業の振興

【問】産業の振興で、今後特に力を入れて欲しい施策は(12項目から3つ選択)

「市の表玄関であるJR鳥栖駅周辺の再開発をすすめる」が67%で圧倒的に多く、以下「企業誘致をはかり働く場所を確保する」「商業の中核となるデパート、娯楽センターなどの設置をすすめ、商業の繁栄をはかる」といった雇用機会の拡大、商業振興策に回答が集中。駅周辺を除いて、前回の調査でもこれらの施策は上位にランクされており、企業誘致や商業施設の充実は多年にわたる市民の宿願でもあると言えます。

校区別では、麓小校区で「企業誘致をはかり働く場所を確保する」「農業経営の安定化をはかる」の両項目

への回答率が高くなっています。

また、25~40歳の若い世代で「商業の中核となるデパート、娯楽センターなどの設置をすすめ、商業の繁栄をはかる」商業振興策に回答が集まっています。

7. 市発展のためには

【問】鳥栖市発展のために具体的な意見、提案、希望があればお書きください(自由回答形式)

447の方が回答され、類似したものを集約しました。

最も多かったものは「JR鳥栖駅周辺の整備」で71回答、以下「公園や図書館など公共施設の整備」が51、「道路、駐車場など市内交通の整備」が37、「下水道、ゴミ処理などの衛生施設」が32と上位を占めています。

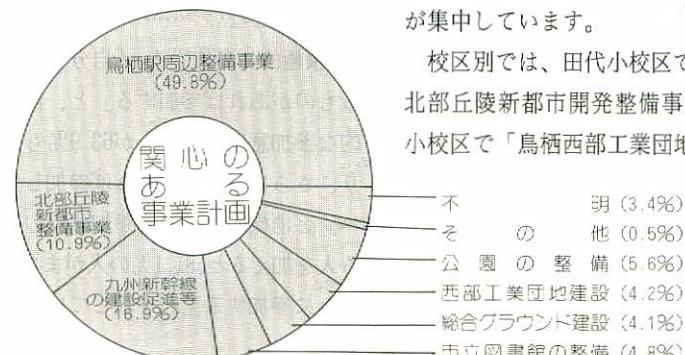
校区別では、鳥栖小校区で「旧国鉄、専売公社跡地の有効利用」、旭小校区で「下水道、ゴミ処理などの衛生施設」に対する回答が多くなっています。

まちづくり

関心高い「駅周辺整備」

1. 関心のある事業

【問】鳥栖市が取り組んでいる事業計画のなかで、どの事業に関心をお持ちですか(8項目から3つ選択)

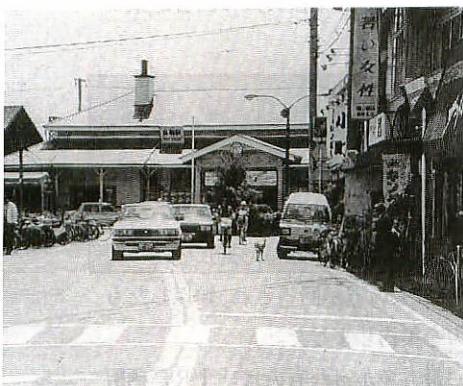


49.8%の人が「JR鳥栖駅周辺市街地整備事業」に関心を持っており、次いで、「九州新幹線の建設促進および周辺の土地区画整理事業」と、JRを中心としたプロジェクトに回答が集中しています。

校区別では、田代小校区で「鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業」、麓小校区で「鳥栖西部工業団地」への

関心が高く、校舎色が表れています。

年齢別では、20~34歳の若い世代で「公園の整備促進」への関心が高くなっています。



●関心の高い「駅周辺整備」

2. 開発か保全か

【問】地域開発と環境保全について、あなたの気持ちはどちらに近いですか

地域開発と環境保全に関する2つの意見をあげ、どちらの意見により近い考え方を持っているかを答えてもらいました。

①開発推進派 44.9%
 ②環境保全派 33.8%
 ③態度保留派 16.8%
 全体では開発推進派が環境保全派を上回っていますが、性別・年齢別にみると、女性よりも男性に開発推進派が多く、20~24歳の若い女性に環境保全派が多くなっています。

3. 将来の姿は

【問】鳥栖市は将来どんなまちに発展してほしいと思いますか（7項目から3つ選択）

希望する形態順に、3位まで答えてもらいました。

1位から3位までの総合でみると、52.5%の人が商業都市（商業設備が整備され、消費生活が便利なまち）

市報とす

に発展することを希望しており、次いで交通拠点都市（交通立地条件の優位性を生かした人や物の動くまち）となっています。

最も多く第1位にあげられたのは田園都市（自然や田園風景に富んだまち）で25%の人が希望しており、居住環境の整備を優先するものの、商業施設や交通手段など生活の利便性も確保したいという気持ちが表れています。

4. まちに誇りは

【問】鳥栖市に住んでいることを誇りに思いますか（1つ選択）

- ①思う 39.3%
- ②わからない 39.1%
- ③思わない 18.5%

年齢別にみると、年層が上がるにつれて「誇りに思う」人の割合が増えています。

5. まちづくりへの参加

【問】住み良いまちづくりをする場合、どのような形で参加したいと思いますか（1つ選択）

- ①自分でやれるものがあれば参加したい 55.6%
- ②求められれば参加したい 17.2%
- ③いまのところ参加するかわからない 14.0%
- ④積極的に参加する 8.3%
- ⑤参加しない 1.4%

「積極的に参加する」「自分でやれるものがあれば参加する」と、自主的な参加意向のある人が63.9%もあり、さらに「求められれば参加したい」と消極的ながらも参加意向のある人を加えると、81.1%の人がまちづくりに参加する意志を表しています。

初の市民栄誉賞 市制35周年記

市制施行35周年記念式典が5月6日、市民文化会館で開かれ、特別自治功労者、市政功労者、市民栄誉賞の表彰、市文化連盟によるアトラクションなどが行われました。

特別自治功労者への感謝状は、市政発展の主軸となって活躍された歴代の市長、市議会議長で、これまで表彰されていない前市長・原忠實氏はじめ3人の方に贈られ、市政功労者の表彰は、市の各行政分野などで多年にわたって多大の貢献をされた25の方に対して行われました。

また、今年から設けられた市民栄誉賞は、各界で活躍し、市民から郷



○式典で挨拶する山下市長

8	申請書の請求と問い合わせは鳥栖	究センターで、次の日程で行います。
7		▽二十年以上経過した免状＝平成二年七月、同三年二月。
0		▽十年以上経過した免状＝平成元年七月、同二年二月。
8	三養基地区消防本部予防課	▽十五年以上経過した免状＝平成二年七月、同四年二月。
7	(☎ 832)	元年七月、同二年二月。
0		▽二十年以上経過した免状＝平成二年七月、同三年二月。

に5人1団体 念式典ひらく

土の誇りとして敬愛され、夢と希望を与えてくれた水泳の緒方茂生さんはじめ5人の方と鳥栖工陸上部に、鳳凰をデザインした記念のメダルとともに贈られました。

表彰を受けられたのは次のみなさんです（敬称略）。

【特別自治功労】原忠實（鎌田町）
井上吉治（蔵上町）宮原久（神辺町）

【市政功労】▷市政運営＝天本浅雄（山浦町）時津末男（幡崎町）藤井良雄（桜町）毛利正次（永吉町）飛松徳次郎（萱町）▷文化の振興＝野田太四郎（元町）江口富士江（今泉町）八雲卓爾（鎌田町）江下甚四郎（古賀町）安本雪男（佐賀市）小林肇（神辺町）松隈嵩（基山町）

▷民生の安定＝佐藤作一（永吉町）廣尾寛（村田町）▷保健衛生＝山口正之（姫方町）▷納税＝榎崎稔（本町）野中滋（秋葉町）佐藤正（今泉町）有馬光夫（安楽寺町）栗谷票束（本町）鷺崎道俊（萱町）高尾忠治（同）



●特別自治功労・原氏（婦人代理）



●市政功労・代表の高場氏

久保山勝弘（原町）

▷運輸交通＝横尾貞美（山浦町）▷奇特の行為があり市民の模範となる＝高場常吉（松原町）

【市民栄誉賞】

▷緒方茂生＝日

本水泳界の第一人

者として、400m自由形で3分58秒の新記録をマークするなど数々の日本新を樹立。ロサンゼルス、ソウルオリンピックで優秀な成績を認められました（宿町）。

▷久保和代＝全国身体障害者スポーツ大会アーチェリー競技で優勝。ソウルパラリンピックでは女子団体4位、同個人15位の好成績を認められました（秋葉町）。

▷久保田政充＝日本盆栽作風展で最高の内閣総理大臣賞を受賞。サンフランシスコの盆栽大会に特別講師として招かれ、日本の伝統技術の伝



●市民栄誉賞・受賞者のみなさん

授に努められました（神辺町）。

▷古賀一郎＝全日本アマチュア将棋名人戦で優勝。日本将棋連盟から「全日本アマチュア将棋名人」の称号と6段位が贈られています（京町）。

▷三浦恭資＝日本自転車競技界の第一人として全日本選手権大会で優勝。ソウルオリンピックでも優秀な成績を認められました（大阪府）。

▷鳥栖工業高校陸上競技部＝全国高等学校駅伝競走大会に昭和27年初出場以来、県代表として29回出場。同56年の大会では第2位の成績を認められました。



警察官（大卒程度）募集

免状の写真の張り替え
危険物取扱者・消防設備士

防火管理に関する講習会

防火管理に関する講習会

七月十三日(木)・十四日(金)、市役所三階大会議室。受講申し込みはテキスト代三千円を添えて、六月二十日までに鳥栖・三養基地区消防本部予防課（☎ ⑧③②⑧⑦①）へ。

史跡めぐりハイキング 「堤防古代道コース」

小学生を対象に、六月下旬から九月中旬までの毎週土・日曜日（約一時間半）実施。場所は未定。鳥栖市水泳選盟主催。申し込みは阿世賀正義（大正町☎ ⑧③⑤⑤④③）へ。

受験資格は昭和三十七年四月二日から同四十三年四月一日までに生まれた男子で、四年制大学の卒業者または卒業見込みの者。採用試験は七月三十日(日)、佐賀工高。願書の受け付けは六月二日まで。詳しくは鳥栖警察署（☎ ⑧③②①③①）へ。

初心者水泳教室

小学生を対象に、六月下旬から九月中旬までの毎週土・日曜日（約一時間半）実施。場所は未定。鳥栖市水泳選盟主催。申し込みは阿世賀正義（大正町☎ ⑧③⑤⑤④③）へ。

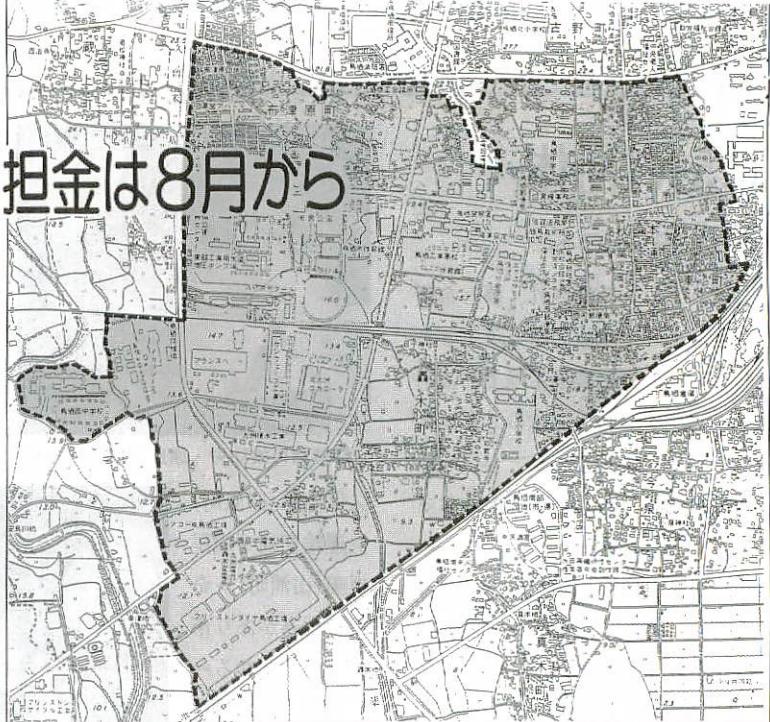
トスパレス（鳥栖市勤労福祉会館）は、改築工事のため6月7日から9月10日まで休館いたします。

下水道の受益者負担金は8月から

来年3月から市街地の一部で、下水道が供用開始になります。

下水道は、道路や公園など他の公共施設と異なり、利用できるのは一部の地域の人に限られます。そこで下水道の普及促進と負担の公平を図るため、整備区域内の土地の所有者（他の方がその土地を借りて使っているときはその権利者）の方に建設費の一部として受益者負担金の納付をお願いすることになりました。金額は1平方㍍当たり450円です。

本年度は、図の区域が対象となります。該当する方には「受益者申告書」を郵送しますので、期限までに必ず提出して下さい。納付は8月か



らの予定です。

また、申告書の書き方や賦課区域についての相談を次の日程で行いますのでご利用下さい。対象区域外の

方や相談日に来れない方には、下水道課で随時ご相談に応じます。

下水道工事 責任技術者の試験 配管技能者

下水道の供用開始に伴うトイレや台所などの改造工事は、市が指定する工事店でなければ施工できません。

この指定工事店は、責任技術者や配管技能者を置くなどの資格要件を備えていることが必要です。

市では、責任技術者と配管技能者の試験を7月上旬に行う予定です。受験希望者は、下水道課備え付けの申込用紙で6月24日までに申し込んで下さい。受験料1,000円。

詳しくは下水道課事業係（☎⑧3543）へ。

とき	ところ	対象地区
6月 15日(木)	9:00~12:00 市役所 2階第5会議室	宿町、布津原町
16日(金)	13:00~16:00 轟木町公民館	轟木町
	9:00~12:00 本通町公民館	東町、本通町
19日(月)	19:30~21:00 秋葉町公民館	秋葉町、元町
	9:00~12:00 轟木町公民館	轟木町
20日(火)	13:00~16:00 市役所 2階第5会議室	宿町、布津原町
	13:00~16:00 鳥栖北公民館	本町、大正町
21日(水)	19:30~21:00 元町公民館	秋葉町、元町
	19:30~21:00 本町公民館	本町、大正町
22日(木)	19:30~21:00 東町公民館	東町、本通町



400歳

第12回鳥栖市オールド 野球大会代表者会議

六月十四日(水)午後六時、市役所二階第五会議室。

選手三十五歳以上、投手四十歳以上で、選手九人の合計年齢が四百歳以上であること。参加料一チケット五千円(当日持参)。詳しきは陣内誠一(☎⑧3543)へ。



- 鳥栖ソフトボール協会夏季大会
【5月14日、鳥栖西中ほか】
【A級、参加8チーム】①立石クラブ
②三鳥クラブ【C級、同13チーム】
③鳥栖運転区④ヒノマルラブ

◇ 混合複大会 対象は市内の小・中学生と親で、参加料一組三百円。父親・母親と小学生、中学男子・女子と親の組み合わせ。
◇ 親子大会 対象は市内の小・中学生と親で、参加料一組三百円。父親・母親と小学生、中学男子・女子と親の組み合わせ。

六月十一日(日)午前九時半、市民体育館。参加申し込みは当日午前九時までに会場で。

バドミントン親子・混合複大会

八十四歳以下、八十五歳以上。
千円。種目は年齢合計六十四歳以下、

国民年金の支払月



種類 老齢基礎 ・障害基礎 ・寡婦	(10月から何ヶ月の予定) 〔新法〕	老 通 算 老 齡 齢	母 遺 子 ・ 障 寡 害 婦	老 齡 福 祉
1				
2	○	○	○	
3				○
4		○	○	○
5	○			
6		○	○	○
7				
8	○	○	○	○
9				○
10		○	○	
11	○			○
12		○	○	○

支払日は老齢福祉年金が11日、その他は15日です。

支払日が日曜・祝日のときは翌日になります。

シリーズ 国保

②

ドクターの
健康アドバイス



三養基鳥栖地区歯科医師会
橋本陽男先生

「歯槽膿漏症」

「一生自分の歯で食べよう」は日本歯科医師会の標語で、その理想を実現しようと歯科医師は懸命に努力していますが、残念ながら虫歯と歯槽膿漏症（歯周組織疾患）で多くの歯が失われているのが現状です。

歯の病気の特異性として、一度病気にかかると自然に治ることはできません。そのまま放っておくと病気が進み、大切な歯が早期になくなります。歯がなくなると入れ歯のお世話になりますが、自然歯に比べてはるかに劣り、不自由です。

6月4日から1週間は「歯の衛生週間」ですが、この期間だけ歯の健康に关心を持つても、病気は待ってくれません。年間を通じ一生、自分の健康は自分自身で管理し、維持する必要があります。

《歯肉炎》歯肉が炎症を起こし、赤く腫れ出血しやすくなります。放っておくと歯槽膿漏症になります。特に思春期や妊娠中にかかりやすいので注意が必要です。

《歯槽膿漏症》慢性進行性炎症の病気で、いったんかかると歯がなくなるまで進行し、自然に治ることはできません。しかし一時的に進行を緩やかにするか、止めるることはできます。これを便宜上治癒といいます。

症状…①歯肉が赤く腫れたように

なり、歯磨きなどちょっとしたことで出血しやすい②盲嚢（ポケット）を形成して膿を排出し、口臭がひどい③骨が吸収して歯の根が露出し、動搖してくる。

初期の間はほとんど自覚症状がなく、気付いたときはかなり病気が進んでいる場合があります。

主な原因…口腔内の清掃が不十分で不潔なため、歯垢（食べ物のかすと細菌のかたまり）が歯に粘着し、やがて歯石が付着して歯肉の炎症や骨の吸収を起こします。

予防方法…食後に必ず口腔清掃と歯肉のマッサージを行い、常に口腔内を清潔に保つように努めること。また、定期的な検診と早期の治療が必要です。

その他の口の健康チェック…①熱いもの、冷たいものがしみる②虫歯を治療せずに放置している③歯が抜けたのをそのままにしている④その他、違和感を感じる。

虫歯や歯槽膿漏症の予防を主とした歯磨きの方法（ブラッシング）や、その他お気付きのことがあれば、一生お世話になる歯を健康に保つためにも、歯科医師にご相談下さい。

あなたの

国保Q&A



旅先で急病になり、保険証を持っていなかったので全額負担になりました。あとで国保から払い戻してもらえますか？



申請すれば、あとで国保から払い戻されますが、額については国保が審査して決定した額のア割（退職者本人、被扶養者の入院の場合8割）です。

■ 第12回鳥栖陸上競技選手権大会

（5月7日、鳥栖西中。市内の1位

入賞者のみ）

【一般男子】▽走り高跳び＝中島

祐二（鳥栖工、1メートル85）▽1メートル

大塚浩司（同、1メートル85）▽1メートル

志嶋俊治（同、1メートル85）▽1メートル

高山俊治（同、1メートル85）▽1メートル

▽4メートル4秒7）【一般女子】▽8メートル0秒1

▽4メートル4秒4）▽5メートル0秒0

▽4メートル4秒6）【小学女子】▽4メートル0秒6

▽4メートル4秒2）▽4メートル0秒1

■ 第12回春季野球大会

（5月7日、市民庭球場。参加130人。1位のみ）

【男子】有馬彰博・岩本美智男（サザンクロス）【女子】野田孝子・吉原ちさと（鳥栖テニスクラブ）【80歳ベテラン女子】井上玲子・有木三江子（ツデイ）

スボリツ 大会成績

ご家庭の古切手を 国際ソロブチミスト佐賀一東部は、6月4日(日)に社会福祉会館で開かれるふれあい広場のなかで、発展途上国への援助のために古切手を収集します。ご協力ください。

【A級、参加12チーム】①市役所

春季野球大会（5月7日決勝、

